

N07 天平文化 8世紀平城京が舞台

N055 原始・古代の文化 2016 本試

原始・古代の漆と香の文化に関する次の文章 AB を読み、下の問いに答えよ。

“Japan” とよばれてヨーロッパで珍重された漆の製品は、日本の伝統的な工芸品である。漆の利用は古く、縄文早期の遺跡から赤色漆塗りの製品が出土している。漆は塗料のほか、接着剤としても使用された。縄文を施した土器や、人間を模した造形の【ア】などとともに、漆製品は縄文時代の文化を代表する。

奈良時代には、漆を用いた乾漆の技法によって多くの仏像がつくられた。【イ】はその一例である。また、各地の漆を使用した工房跡などから、漆液が染みこんで硬化し、土中で分解されずに残存した紙が出土している。これは容器に入れた漆の乾燥を防ぐための蓋紙で、おもに役所で不要となった文書が再利用された。(a)漆液の染みこんだ文書は漆紙文書とよばれ、古代史研究の貴重な史料である。

平安時代には、螺鈿や蒔絵などの技術も確立し、調度品や建物を装飾した。また赤色漆を塗った食器は「朱器」とよばれ、藤原冬嗣が所有していたとされる朱器は、(b)藤原氏の氏長者に伝えられて、権力の象徴にともなった。

- ① ア 土偶 イ 法隆寺百済観音像
 ② ア 土偶 イ 東大寺法華堂不空羂索観音像
 ③ ア 埴輪 イ 法隆寺百済観音像
 ④ ア 埴輪 イ 東大寺法華堂不空羂索観音像

正解→埴輪と東大寺法華堂不空羂索観音像④

N056 大寺院 2004 一本 正誤

平城京やその周辺にある大寺院に関連して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 紫香樂で造立が開始された廬舎那仏は、平城京に都が戻されたのちに東大寺の大仏として完成した。○
 ② 薬師寺吉祥天像は、奈良時代を代表する仏教彫刻である。✖絵画だよ
 ③ 東大寺に現存する奈良時代の建造物の一つとして、大仏殿（金堂）がある。
 →✖東大寺は平重衡によって焼かれた。再建は江戸時代の松永久秀だ！
 ④ 平城京への遷都にともない、大安寺・唐招提寺などの大寺院も建立された。
 →✖大安寺はもと大官大寺

正解→①

N057 天平文化 2006 一本 正誤

正倉院とその宝物について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 光明皇太后により献納された聖武天皇の遺品が中心である。
 ② 奈良時代に百済の商人によって南アジア産の品物がもたらされた。
 ③ 毎年、京都国立博物館で「正倉院展」が開催される。
 ④ 正倉院宝庫は、唐招提寺に建てられた倉庫群の一つである。

答え 百済は滅亡している。正倉院は奈良にある。鑑真のため唐招提寺。

N058 万葉集 2004 追試

文芸作品や芸能には、それぞれの時代の民衆の姿を今に伝えるものが少なくない。『万葉集』には、農民の気持ちを詠んだ【ア】や、苛酷な税の取立てを歌った作品もある。

中世になると、従来の公家を中心とした文化に対して、武士や民衆が新たな文化を生み出していった。能の合間に演じられる【イ】は諷刺性のある喜劇として民衆にもてはやされ、絵入りの短編読み物である御伽草子もさかんに作られるようになった。

問 空欄【ア】【イ】に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ア 狂歌 イ 催馬楽 ② ア 狂歌 イ 狂言
 ③ ア 東歌 イ 催馬楽 ④ ア 東歌 イ 狂言

正解→④東歌は、『万葉集』などに収められている短歌形式の歌謡で、東国の人々の生活などを詠んでいる。

N059 六国史 2005 本試

六国史は同じような体裁で9世紀までの歴史を記している。このことに関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 六国史の最後となったのは、『日本三大実録』である。
 →○醍醐天皇のとき『日本三大実録』が編纂、最後の六国史となった。
 ② 六国史は、中国の史書に倣い、編年体で記された。
 →○出来事を年代順に記述する、紀伝体に対するもの。
 ③ 格式の編纂は、9世紀に作られた貞観格式が最後となった。
 →✖最後は延喜格式
 ④ 9世紀には、漢文学がさかんで、高度な漢詩文が作られるようになった。
 ○→凌雲集、文華秀麗集、経国集の3つの勅撰漢詩文が編纂された。

誤文→③



東大寺不空羂索観音像

センター日本史ファイナル

リカバリーシート 授業テキスト参照

仏教 聖武天皇、寺をつくれ、大仏をつくれ！

- ・ **鎮護国家** 思想を背景に国家仏教が発展 聖武天皇の力で国を守る
- ・ **聖武天皇** → 国分寺・国分寺造立の詔(741) → **奈良京** → 大仏造立の詔(743) → 近江 **紫香楽宮** で発令・着工

開眼供養： → **孝謙** 天皇のとき(752) 導師 = **菩提僊那** が早稲田で出た！

南都七大寺

類出：覚える！超速竹内流の覚え方 ⇒ ヤッホー東大、もと西高(薬・法・東・大・元・西・高「興」)

・ 東大寺 ・ 西大寺(道鏡)・薬師寺・法隆寺
・ 興福寺 (藤原氏の氏寺)
・ 元興寺 (もと法興寺、蘇我氏の氏寺)
・ 大安寺 (もと大官大寺)

南都六宗 (経典研究の重視) 政治に口を出すのが難点！玄昉、道鏡だ！

三論宗・成実宗・俱舍宗

・ 法相宗	興福寺中心
・ 華嚴宗	東大寺中心
・ 律宗	唐招提寺中心

僧尼統制 国家に奉仕するだけの仏教、だから人々の魂の救済は禁止。

・ **僧尼令** (不法な布教・自由な出家を禁止する令)

⇒ 反発する僧がいた → **行基**

(布教・社会事業を行って政府の弾圧)

⇒ この人、超頻出！はずせません

東大寺の大仏造営に協力して **大僧正** となる ⇒ **正式な僧になるために、正式な授戒を教える僧を来日させた**



来日僧 唐僧 **鑑真** 来日 (授戒を伝える)

⇒ 東大寺に **戒壇院** 設置 (授戒施設) ・ **東大寺** 創建

天下の三戒壇 出題の盲点だ！

東大寺・下野薬師寺(道鏡追放)・筑紫 **観世音寺** (玄昉が左遷)

美術 何とんでも大事なのが法華堂。絶対ここに安置されている仏像をセットで覚える

建築 東大寺 **法華堂** (三月堂) ・ 転害門

正倉院宝庫 (校倉造の構造) ⇒ 聖武天皇の遺品

唐招提寺 金堂



Pain is inevitable Suffering is optional

・ **唐招提寺** 金堂・講堂 (天平金堂の唯一の遺構)

仏像：唐から伝わった新技法

・ **乾漆** 像 ⇒ 漆で塗り固めた彫刻

・ 興福寺 **阿修羅** 像 (八部衆像の一つ) 言葉を失うほど感動するぜ！

不空羼索観音 像

・ **唐招提寺** 鑑真和上像

乾漆と塑像の違い大事！大切なのはみんな乾漆像だけだね！

暗記ゴロ ⇒ どうとう正夢天平文化(唐唐西葛) 彫刻が最も重要！

塑像 ⇒ 粘土で固めた彫刻

東大寺法華堂日光・月光菩薩像 東大寺戒壇院 像 (広目天像など)

四神・四天王

法隆寺伝法堂 (橘三千代邸の移築)

⇒ **法隆寺** だけど夢殿は天平文化

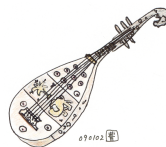
絵画

・ **薬師寺** 吉祥天像 (仏画)

・ **正倉院** 鳥毛立女屏風 (世俗画)

工芸

・ **正倉院** 螺細紫檀五絃琵琶



薬師寺吉祥天像 正倉院鳥毛立女屏風

歴史と文学 ⇒ 国家意識の高揚 漢字による国語表記 「日本」にとりつかれた日本人

地理・歴史 (「帝紀」・「旧辞」の整理 ⇒ 天皇支配の正当性を強調するなどの作為)

712. 『古事記』成立…天武の命令 ⇒ 稗田阿礼 が誦習 ⇒ _____ が筆録

713. 『風土記』編纂の命令…諸国の地理・歴史・産物など (常陸・出雲・播磨・肥前・豊後)

720. 『六国史』 (神代～持統天皇まで) → 頻出！

りっこくし

⇒ 最初の **六国史** (漢文・編年体) **醍醐天皇** が編纂

(『続日本紀』『日本後紀』『続日本後紀』『日本文徳天皇実録』『日本三代実録』)

漢詩 『**凌雲集**』 751…最古の漢詩集

…『唐大和上東征伝』(鑑真の伝記)

石上宅嗣…私邸に _____ を作り開放 (最古の図書館)

和歌 『**万葉集**』…最初の和歌集

⇒ 山上憶良・山部赤人・大伴旅人・大伴家持の作品 万葉がな (漢字を表音文字) による歌 「世間を憂しとやさしと思へども飛び立ちかねつ鳥にしあらねば」 山上憶良の「貧窮問答歌」